

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年3月8日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井運転状況
2015. 11. 12(木)	6. 9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16(月)	/	8. 4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024. 2. 1(木)	※3	/	※3	/	12	/	19	/	99	220	250	/	汲み上げ中
2024. 2. 5(月)	/	※3	/	※3	/	15	/	※3	/	210	/	130	汲み上げ中
2024. 2. 8(木)	※3	/	※3	/	12	/	20	/	97	210	260	/	汲み上げ中
2024. 2. 12(月)	/	※3	/	※3	/	15	/	46	/	210	/	140	汲み上げ中
2024. 2. 15(木)	※3	/	※3	/	10	/	17	/	98	210	250	/	汲み上げ中
2024. 2. 19(月)	/	※3	/	※3	/	11	/	56	/	200	/	120	汲み上げ中
2024. 2. 22(木) ① ※1	11 ※4	29	97 ※4	39	11	11	21	56	89	200	250	120	汲み上げ中
2024. 2. 26(月) ② ※2	11	29 ※4	97	39 ※4	11	16	21	56	89	190	250	140	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 ③	11	29	97	39	11	16	21	56	89	990	250	140	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 2、No. 4、No. 6、No. 8、No. 12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 1、No. 3、No. 5、No. 7、No. 9、No. 11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 ④ ※A	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.13	0.10	0.35	0.27	0.01	0.01	0.10	1.00

※A No. 1～12: 2/25(日)～2/26(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024. 2. 19(月) ※B	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.6	1.6	19.4	25.8	2.4	1.9	11.9	64.9
2024. 2. 22(木) ①×④	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.4	2.0	19.6	24.4	2.7	2.2	12.2	64.9
2024. 2. 26(月) ②×④	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.1	2.0	19.6	24.4	2.6	2.2	14.3	67.5
トリチウム上昇傾向評価用 ③×④ ※C	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.1	2.0	19.6	24.4	13.6	2.2	14.3	78.4

※B 参考 (前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No. 10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものの。